



竹トンボ、空まで飛ばせるかな (小平ふるさと村 七夕飾りの前で)

**議員の寄附行為や
時候のあいさつ状は禁止されています**

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

4月の一般選挙後、初の臨時会を5月22日に開催し、議長・副議長を初めとした議会人事を決定しました。また、市長が提出した小平市監査委員の選任議案と3件の市長専決処分を同意・承認したほか、特別委員会の設置など5件の議員提出議案を可決しました。

6月9日からは6月定例会を30日までの会期で開催し、人権擁護委員候補者の推薦など6件の市長提出議案を同意・可決したほか、出産に伴う議員の議会の欠席に関する規定を設ける小平市議会会議規則の一部改正など4件の議員提出議案を可決し、請願は4件のうち2件を採択、2件は継続審査としました。

また、6月10日、11日、12日には、25人の議員が市政全般について67件の一般質問を行いました。

5月臨時会・6月定例会

新しい議会がスタート

— 議会人事など決まる —

就任にあたって



副議長
滝口 幸一



議長
宮寺 賢一

市民の皆様には、日ごろから市議会に対しご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
私たちは、去る5月22日に開催された臨時会において選任され、議長並びに副議長に就任いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。議長、副議長として、公正かつ円滑な議会運営にしっかりと努めてまいりる所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

さて、地方創生の時代を迎える中、今日の市民を取り巻く環境には、地域経済の活性化や人口減少・超高齢社会への対応など、重要課題が山積しております。

このような中、二元代表制の一翼を担う市議会として、市長を初めとする執行機関にとつてくみしやすい議会ではなく、手ごわい議会として、よい意味での緊張関係を保ちつつ、これらのさまざまな課題に向け積極的に取り組むことで、市民の生活の向上と福祉の充実が図れるものと確信しております。また、市民の多様な意見を的確に把握し、市政に反映していくために、より開かれた市議会を目指し、不断の議会改革を進めていくことを決意しているところでございます。

今後とも市民の皆様の負託に応えらるよう全力を尽くしてまいりますと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

小平市監査委員に 浅倉 成樹 議員

議会選出の監査委員に、浅倉成樹議員を選任する議案について同意しました。